

## 資生堂、「センター・オブ・エクセレンス」ネットワーク体制を完成 -世界に展開する資生堂グループブランドを支援-

資生堂は、フランス・パリに新設した「フレグランス センター・オブ・エクセレンス」の責任者にナタリー・エロワン・キャメル(Nathalie Helloin Kamel)を任命しました。これにより4つの「センター・オブ・エクセレンス」(フレグランス、スキンケア、デジタル、メーキャップ)の設立はすべて完了し、資生堂グループの各ブランドによるイノベティブなマーケティング展開を可能にするネットワーク体制が始動することになります。

### センター・オブ・エクセレンス

資生堂の中長期戦略 VISION 2020 の一環である「センター・オブ・エクセレンス(以下 COE)」構想は、スキンケアは日本、メーキャップやデジタルは米州、フレグランスは欧州というように、各カテゴリーにおいてグローバルに影響力を持つ最先端のエリアで情報収集・戦略立案・商品開発などをリードし、これらを資生堂グループの全世界のマーケティングに展開し、世界に通用する強いブランドを育成していきます。COE はベースとするエリアの地域本社に拠点を置きながら、ブランドや他の COE とも連携しながらグローバルに活動していきます。また、現在、機能を拡充・強化しつつある海外の各 R&D 拠点も、それぞれの COE と連携し、イノベティブなマーケティングをサポートしていきます。



4つの「センター・オブ・エクセレンス」

### センター・オブ・エクセレンス 責任者のコメント



フレグランス (EMEA)

所在地: フランス パリ

責任者: ナタリー エロワン キャメル(Nathalie Helloin Kamel)

「魚谷社長のリーダーシップのもとに推進される VISION 2020 において重要な役割を果たすセンター・オブ・エクセレンスの責任者に任命され大変光栄です。」



スキンケア (Japan)

所在地: 日本 東京

責任者: 長谷部 伸(はせべ しん)

「グローバルなトレンドと社会の動きを見極め、未来のスキンケア体験を創造し、先進的な取り組みを推進する機会をいただいたことに本当に興奮しています。」

デジタル (Americas)



所在地: 米国 ニューヨーク

責任者: アレシオ ロッシ (Alessio Rossi)

「資生堂グループにはデジタルのさまざまな分野で業界をリードするチャンスがあります。我々は資生堂グループの他のセンター・オブ・エクセレンスやトップマネジメントと連携し、競争に確実に勝つための戦略をスタートしました。」

メイキャップ (Americas)



所在地: 米国 ニューヨーク

責任者: ジル スカラムンダー (Jill Scalamandre)

「資生堂グループの各ブランドを支える優秀な人たちと働けることに感謝します。ブランドをまたいだ議論が成長を加速すると確信しています。」